

平成30年11月15日(木) 13050号



株式会社 日刊金属

本社 〒530-0043
 大阪市北区天満2丁目12番3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号
 TEL (06) 6353-7831 (代表)
 FAX (06) 6353-7832

東京支社 〒140-0001
 東京都品川区北品川1丁目9番7号
 トップルーム品川1015
 TEL (03) 6869-9983 (代表)
 EMail info@nikkankinzoku.co.jp
 WebPage https://nikkankinzoku.co.jp/

購読料 12か月 72,000円(税別) データ12か月 84,000円(税別)
 6か月 36,000円(税別) 配信料 6か月 42,000円(税別)

9月貿易統計

非鉄金属スクラップ輸出

銅は中国向け大幅減続く

財務省が発表した2018年9月の貿易統計によると、非鉄金属スクラップの輸出数量で銅スクラップは前年同月比20.0%減少した。

銅スクラップの9月の輸出数量は2万3,709トン。最大の輸出先である中国向けが30.0%と、引き続き大幅減となった。輸入規制の厳格化で品の選別強化が引き続き影響している。一方、マレーシア向けは21倍の2,366トン、ベトナムは333倍の337トンで、引き続き東南アジアへの流出がみられた。

アルミ缶スクラップは6,286トンで、前年同月比21.3%増加。輸出先の大部分を占める韓国でのスクラップ需要の伸びを反映した。一方、その他アルミニウムスクラップは15.4%減の7,458トンだった。中国・韓国向けが低迷した。鉛スクラップは50.5%減の103トン。韓国向けが前年比でほぼ半減した。

ステンレススクラップは、前年同月比16.6%減の1万2737トンだった。

キログラム当たりの輸出単価は、銅スクラップが280.0円で、前年同月から28.6円下落した。

アルミニウム地金

アルミニウム原料

熟練ポット炉技術で歩留まり UP!

井関金属株式会社

代表取締役 井関親亮

〒587-0021 大阪府堺市美原区小平尾 407

☎ 072-361-3333 fax 072-362-7667

アルミ缶スクラップは156.3円で6.9円上昇。その他アルミニウムスクラップは前年比で2.6円高い137.2円。鉛スクラップは203.7円で、9.6円上がった。ステンレススクラップのキロ当たり輸出単価は128.0円で、13.8円上昇した。銅スクラップ以外は輸出単価の上昇基調が続くものの、上昇幅は縮小した。

18年9月スクラップ輸出統計

品目	輸出数量 (トン)	キロ当たり単価 (円)
銅	23,709	280.0
	▲20.0	▲28.6
アルミニウム缶	6,286	156.3
	21.3	6.9
その他アルミニウム	7,458	137.2
	▲15.4	2.6
鉛	103	203.7
	▲50.5	9.6
ステンレス	12,737	128.0
	▲16.6	13.8

下段は前年同月比 (%) 下段は前年同月比 (円)
 ▲はマイナスイ ▼は下落幅

社会の発展とその未来に
 テクノロジーで対応する

KYOWA

地球にも、人にもやさしい KYOWA のエコ電線

タイシガイセンEM 600V EEF/F

http://www.kyowadensen.co.jp/



KYOWA ELECTRIC WIRE INDUSTRY CO.,LTD.

〒581-0026 八尾市曙町1丁目7番

TEL (0729) 91-0818 (代) FAX (0729) 91-4470

18年度設備投資

前年度比20.6%減少

住友金属鉱山

住友金属鉱山は、2018年度のグループ設備投資計画を発表した。設備投資額は592億円で、前年度比20.6%の減少となる。

セグメント別では、資源が143億円、精錬が190億円、材料が212億円、その他が47億円。

資源関連投資額は、17年度実績の4割程度となる。18年度の当初予想からも31億円引き下げた。製錬は17年度実績の192億円とほぼ横ばい、材料は、17年度比22億円積み増す。

18年度のグループの主要投資案件は、◇ニッケル酸リチウムの設備増強（投資額：113億円）◇クロマイト回収事業（10億円）◇菱刈鉱山下部鉱体の開発（4億円）――としている。

2019年3月期中間決算

アルミ合金棒・板条好調で増収

アルミネ

アルミネ（大阪市西区）の2019年3月期第2四半期の連結決算は、売上高が前年同期比10.3%増の61億5,600万円、営業利益が15.6%減の6億3,400万円、経常利益が13.6%減の7億2,200万円、四半期純利益は27.8%減の4億3,400万円だった。

部門別では、アルミ合金線が前年同期比2.6%増、アルミ合金棒が10.0%増、アルミ板条が22.3%増だった。

新 断
新ダライ

高価買取します。

(株)エイワ産業

〒577-0536 東大阪市渋川町 2-2-2

☎ 06-7891-8180

FAX 06-7891-8170

アルミ合金棒は、自動車向け需要が堅調、アルミ板条は重電向けが伸びたほか、自動車向け特殊合金の需要が動き出したことが寄与した。

山口県三隅工場で老朽化した建屋の修理のほか電気設備の更新に費用を投入。また運送経費や資材費の上昇が利益を圧迫し、減益となった。

竹内社長は、下半期の設備投資について、板条を製造する川上工場で鋳造や薄物・厚物の各スリッターラインの電気制御の更新に1億円を投じる方針を明らかにした。製造ラインのスピードアップと節電効果を見込む。また、合金棒の生産能力の30%引き上げを目指し、5千万円を計上して三隅工場で抽伸ラインを増設すると説明した。

(単位：億円)

売上高	61.56
	10.3
営業利益	6.34
	▲15.6
経常利益	7.22
	▲13.6
四半期純利益	4.34
	▲27.8

下段は前年同期比(%)

▲はマイナス

2019年3月期第2四半期連結決算

日本軽金属HD

日本軽金属ホールディングスの19年3月期第2四半期の連結決算は、増収増益だった。アルミナ・化成品・地金は、販売が堅調に推移。板・押出部門では、アルミ相場の上昇が売上高を押し上げた一方、販売数量は減少した。住軽日軽エンジニアリングを9月末に子会社化、特別利益の計上等が寄与し、四半期純利益は17.0%増加した。

(単位：億円)

売上高	2,453.36
	7.4
営業利益	141.86
	0.4
経常利益	146.74
	8.1
四半期純利益	101.29
	17.0

下段は前年同期比(%)

銅・アルミレポート

橋本アルミ株式会社取締役
橋本 健一郎



10月のアルミ概況及び11月の見通し (4)

【見通し】

自動車は生産が-0.3%。国内販売台数が前年比+13%生産は3カ月連続マイナス。

販売が大幅に拡大しておりこれが続くかどうか今後に注目。

住宅着工の動向については、前年同月比で-1.5%と1か月ぶりマイナス。

今後マイナス傾向が続くのか今後の動向に注目。

アルミ圧延・押出品生産数は、板類・押出生産合計は前年比-5.5%、9カ月連続マイナス。

板類100,561 t、-2.3%、9ヶ月連続でマイナス。

押出類62,631 t、-7.2%、4ヶ月連続でマイナス。

今後更にマイナスが続くかの動向に注目。

【アルミニウム2次合金、同合金地金等生産実績】

前年比-1.4%、6万8494 t、12か月ぶりマイナス。

出荷は-2.8%、6万8174 t、12か月ぶりマイナス。

今後更にマイナスが続くかの動向に注目。

アルミ輸出は、アルノルテ精錬所が生産能力の50%で稼働を再開することを表明したここからのLME安を受けて減少。

アルミ輸入は円安から地金、2次合金は減少。スクラップは上記精錬所の再開から割安がでて増加。

【スクラップ景況予想】

流通在庫は相変わらず中国塊の下落を受けてスク

ラップも連れて下落しており売り玉があるのでは？

需要面に関しては各種需要は安定、台風による荷止めなどの被害も治まったとのこと。

【LME・為替予想】

今月は米中間選挙と米中貿易戦争の動向に左右される。

米中間選挙に関しては各種世論調査など結果からすれば上院は共和党が過半数を維持する公算。下院では民主党が多数派を奪還する勢いとのことで捻れ国会になる可能性が高い。

米中貿易選挙の動向に関してはトランプ米大統領が中国との貿易合意の草案作成を要請したとの報道があり、米中貿易摩擦の解決に対して何らかの妥協策がでてくるのではないかと？

これらを踏まえた10月のアルミ価格は、米中間選挙でトランプ共和党が勝利し、米中貿易戦争で何らかの前進がみられた場合、2,100ドル付近。両条件が揃わなかった場合、現状からもう一段安の1,900ドル付近まで下落するとの予想。

ドル円値は111円~114円(TTM)台を予測。

スクラップ購入価格に関しては-5~0円程度と予測している。

【「10月のアルミ概況及び11月の見通し」終了】

非鉄金属全般
銅 滓・新棒コロ

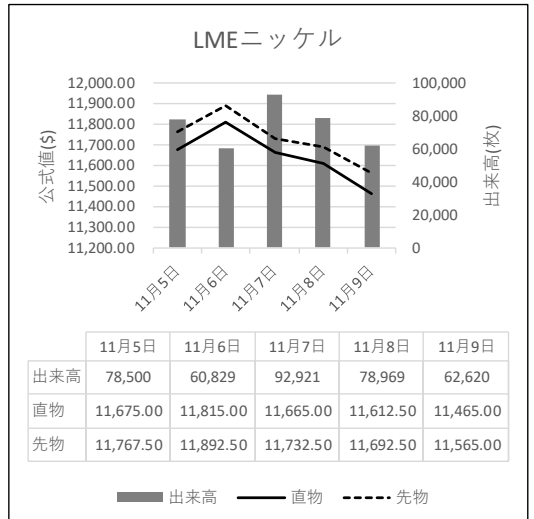
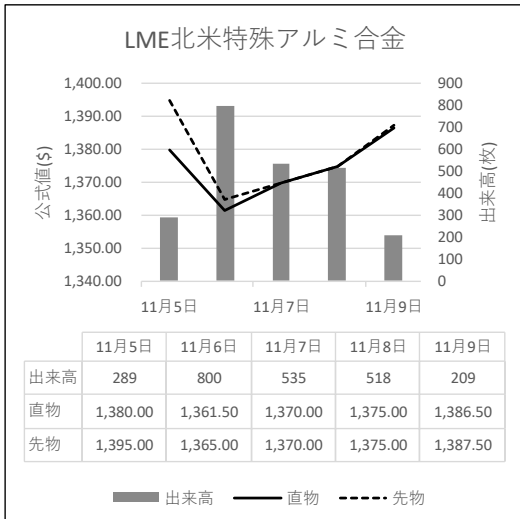
誠実対応の高田商店

代表者 高田才吉

〒544-0001 大阪市生野区新今里7丁目11-11

☎ 06-6753-1643
FAX 06-6753-4545

〰️ LME公式値週間推移 11月5日~11月9日 (現地)



故銅市況

14日入電の海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）銅相場の直物前場売値が、前日の6,083.50ドルより46.50ドル高の6,130.00ドル。この日の直物後場買値は、前日の6,064.00ドルより23.50ドル高の6,087.50ドル。カーブ取引は前日の6,049.00ドル～6,050.00ドルより24.00ドル高の6,073.00ドル～6,074.00ドル。COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場（11月限）は、前日の267.80セントより0905セント高の268.70セント。SHFE（上海先物取引所）の銅相場（11月限）は、前日の4万9,030元より200元安の4万8,830元。

14日の東京為替市場TTSレートは、前日の114.66円より0.28円の円安ドル高で1ドル＝114.94円。NYカーブLME先物比は20.50ドル安。14日に入電したLME銅相場のセツルメントは6,130.00ドル。

故銅直納問屋筋の平均値頃感（単位は千円）

直納問屋筋によるロット物（5トン前後）の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が603～608、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは584～589、並銅は523～528、込銅（高品位＝約97%）は483、セパは531～536。コーペルは要り用筋で462、それ以外は454ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋417、それ以外400～425どころの値頃。並青銅鋳物削粉は454～459どころ。

小口中相場（1トン前後）では、ピカ線が586～591、上銅新くずが573～593、普通上銅が540～550、2号銅線が546～556、並銅が511～512、込銅（90-93%）が470～437、下銅が272～322、セパが498～508、コーペルが454～494、黄銅棒地が450～455、黄銅削粉が358～405、黄銅ラジが395～403、交叉ラジが330～341、黄銅銅鋳物が366～373、送りが189～204、上青銅鋳物が464～480、並青銅鋳物が456～469、上青銅鋳物削粉が461～480、並青銅鋳物削粉が454～458どころ。

この値と14日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の73万7,000円より7,000円高の74万4,000円。この日、電気銅建値は73万円に据え置かれた。

日刊金属

外電配信料
(税別)

6カ月：42,000円

12カ月：84,000円

為替動向

13日から14日午前の外国為替市場で、円相場は1ドル＝114円をにらむ水準での取引となった。

14日の東京外国為替市場、午前9時時点の気配値は、1ドル＝113.78円～113.81円、前日の17時時点比0.28円の円高・ドル安。

13日のロンドン外国為替市場、現地16時時点は1ドル＝113.90円～114.00円、前日の同時刻比0.20円の円安・ドル高だった。

同日のニューヨーク外国為替市場は、前日比横ばいの1ドル＝113.77円～113.87円で取引を終えた。

原油先物価格が下落し、世界経済の成長鈍化懸念が出た。また、米株式市場が続落し、投資家がリスクを取りづらい環境になった、ニューヨーク外為市場では、低リスク通貨とされる円を買う動きが一部で出たものの、貿易摩擦をめぐる米中接触が報じられ、緊張緩和への期待感からドル買いも入り、ほぼ前週9日の水準で推移した。ニューヨーク市場のドル円レートのレンジは、113.73円～114.04円だった。

14日の東京市場では、原油先物価格の下落や米株安を受けたリスク回避目的の円買い・ドル売りが先行した。一方、東京株式市場が反発しており、投資家のリスク環境が改善したとの見方から、ドルの下値での押し目買いも出ているもよう。

鉛屑・半田屑

雨滝商事株式会社

広陵リサイクルセンター

代表取締役 雨瀧 卓

奈良県葛城郡広陵町大字三吉 27-1

TEL/FAX (0745)60-1613 携帯 090-2115-4918

高価買取ります

電気亜鉛・蒸留亜鉛販売
亜鉛ドロス・滓買入

大阪亜鉛工業株式会社

取締役社長 林 昭宏

本社・工場 〒555-0001 大阪市西淀川区佃 4-14-3

電話 06-6471-2531～5

FAX 06-6471-5781

東京営業所 〒131-0043 東京都墨田区立花 2-4-5

電話 03-3618-2351～2



**LME銅は4営業日ぶり反発 米中首脳会談を控え期待感
カーブ取引も反発 COMEX銅相場も反発 SHFE銅相場は続落
LME非鉄相場はまちまち ニッケルは5営業日ぶり反発**

14日入電の海外相場は、銅の直物が、LME（ロンドン金属取引所）の公式値ベースで、前日の6,083.25ドルより45.25ドル高の6,128.50ドル。3か月物も、前日の6,061.50ドルより44.00ドル高の6,105.50ドル。LME公認倉庫の銅在庫量は、前日の16万9,000トンより約1,000トン減のおよそ16万8,000トン。COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場（11月限）は、前日の267.80セントより0.90セント高の268.70セント。カーブ取引は、前日の6,049.00ドル～6,050.00ドルより24.00ドル高の6,073.00ドル～6,074.00ドル。SHFE（上海先物取引所）の銅相場（11月限）は、前日の4万9,030元より200元安の4万8,830元。

今月30日からブエノスアイレスで開かれるG20に合わせて行われる米中首脳会談に先立ち、中国の劉鶴副首相が訪米の準備を進めていると報じられた。両国の緊張緩和が進展するとの期待感が相場の好材料となった。

錫はまちまち

LME錫相場の直物は、前日の1万9,305.00ドルより7.50ドル安の1万9,297.50ドル。3か月物は、前日の1万9,262.50ドルより2.50ドル高の1万9,265.00ドル。

鉛は続落

LME鉛相場の直物は、前日の1,909.75ドルより2.00ドル安の1,907.75ドル。3か月物も、前日の1,931.00ドルより3.00ドル安の1,928.00ドル。

亜鉛は反発

LME亜鉛相場の直物は、前日の2,546.50ドルより40.00ドル高の2,586.50ドル。3か月物も、前日の2,478.25ドルより41.00ドル高の2,519.25ドル。

アルミは続落 アルミ合金はまちまち 北米特殊アルミ合金は続伸

LMEアルミ相場の直物は、前日の1,933.50ドルより8.75ドル安の1,924.75ドル。3か月物も、前日の1,942.25ドルより4.50ドル安の1,937.75ドル。LMEアルミ合金相場の直物は、横ばいの1,360.00ドル。3か月物は、前日の1,380.00ドルより5.00ドル高の1,385.00ドル。LME北米特殊アルミ合金相場の直物は、前日の1,395.00ドルより12.50ドル高の1,407.50ドル。3か月物も、前日の1,402.50ドルより12.50ドル高の1,415.00ドル。LME公認倉庫のアルミニウム在庫量は、ほぼ横ばいおよそ105万6,000トン。

ニッケルは反発

LMEニッケル相場の直物は、前日の11,285.00ドルより80.00ドル高の11,365.00ドル。3か月物も、前日の11,377.50ドルより70.00ドル高の11,447.50ドル。

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

1トン程度・置場・現金・キロ当たり円

関東地区(11月前半)

2S=194円～202円、63S=191円～195円、アルミホイール(1P)=186円～191円、ビス付サッシ=140円～144円、エンジンコロ=146円～148円、込合金(機械鋳物)=142円～144円、缶プレス(ソフト)=109円～123円。

関西地区(11月前半)

2S=189円～197円、63S=187円～191円、52S=199円～203円、印刷版=192円～197円、アルミホイール(1P)=175円～180円、ベースメタル=199円～204円、機械鋳物=146円～151円、ダライ粉=118円～120円、ビス付サッシ=141円～146円、缶プレス=124円～129円。

日刊金属 既刊収録サイト



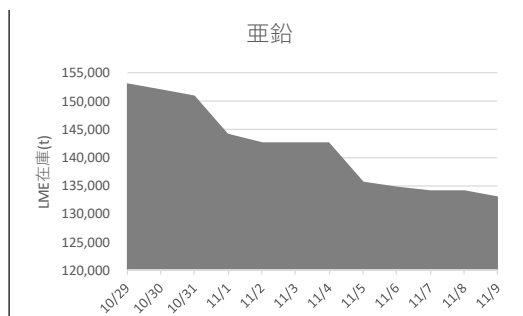
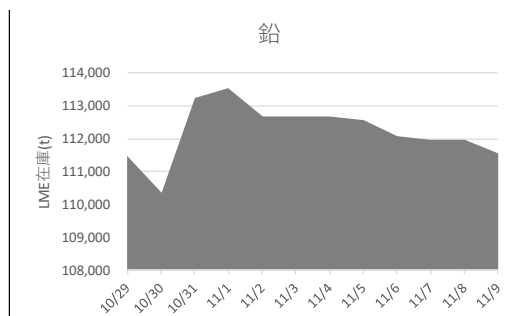
<https://nikkankinzoku.co.jp/>

LME公式値（単位：ドル）／11月13日（現地）

	銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル	
直物	公式値	6,128.50	19,297.50	1,907.75	2,586.50	1,924.75	1,360.00	1,407.50	11,365.00
	前営業日比	45.25	▲ 7.50	▲ 2.00	40.00	▲ 8.75	0.00	12.50	80.00
先物	公式値	6,105.50	19,265.00	1,928.00	2,519.25	1,937.75	1,385.00	1,415.00	11,447.50
	前営業日比	44.00	2.50	▲ 3.00	41.00	▲ 4.50	5.00	12.50	70.00



LME認定倉庫在庫量推移 10月29日～11月9日（現地）



海外非鉄金属相場

(11月14日 入電・現地 11月13日)

1 ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns: 前買, 場売, 後買, 場売. Rows include: 銅 A G, 錫 H G, 鉛, 亜鉛 S H G, アルミ H G, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル.

フリー・マーケット

■米国生産者価格

Table with columns: 銅(セント/ポンド), 銀(セント/オンス)H H社, 1406.5

■NY相場

Table with columns: 取引業者銅(セント/ポンド), 2号銅線くず(セント/ポンド), 256.4, 353.35, ~, 257.4, ~, 357.35

■ロンドン相場(ドル)

Table with columns: 金(オンス), アンチモン99.6%(トン), ビスマス99.99%(ポンド), カドミウム99.99%(ポンド), インジウム99.97%(キロ), セレニウム99.5%(ポンド), スポンジチタン99.5%(キロ), フェロモリブデン欧州産(キロ), コバルトカソード99.8%(ポンド), マグネシウム中国産99.9%(トン), タングステンAPT(MTU単位), タンタル鉱石30-35%(ポンド), 1202.1, 8300, 4.10, 1.20, 195, 14.00, 6.00, 29.00, 33.00, 2600, 280, 85, -, 8400, 4.50, 1.30, 245, 15.00, 7.00, 29.20, 34.00, 2675, 290, 90

■K L T M 錫 (Mドル/キロ、出来高トン)

Table with columns: 相場, 出来高, ドル建て価格, O Dレート, M \$ / U S \$ レート, 採算円/キロ, U S \$採算円/キロ, (13日), (14日), 80.93, 80.87, 28, 32, 19290, 19290, 3.7600, 3.7600, 4.1956, 4.1921, 2473, 2477, 2216, 2222

L M E 在庫 (トン)

Table with columns: 在庫, 増減, 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, アルミ合金, 北米特殊 A L 合金, ニッケル, 168,325, 3,010, 110,975, 131,325, 1,056,150, 12,880, 140,780, 216,600, ▲ 1,000, 50, ▲ 350, ▲ 1,000, ▲ 300, ▲ 40, ▲ 360, ▲ 12

コメックス銅在庫(トン)

Table with columns: 150,193, ▲ 572

上海在庫(トン)

Table with columns: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, 142,234, 780,808, 37,378, 9,434, ▲ 5,308, ▲ 20,897, ▲ 7,146, 1,390

NYカーブ

Table with columns: 銅, アルミ, 6047.00, 1935.50, ~, ~, 6048.00, 1936.50, 6.00, ▲ 0.50

上海相場

Table with columns: トン当たり元、1ロット=5トン・増値税込, 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, 11月限, 12月限, 前日比, 出来高, 48830, 13725, 21700, 18645, 48940, 13785, 21430, 18495, ▲ 200, ▲ 110, ▲ 150, ▲ 85, 17270, 14400, 6300, 290

出来高: 1 ロットは12.5ショート・トン、銅はポンド当たりセント

金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント

Table with columns: 銅HG, 金, 銀, プラチナ, パラジウム, 11月限, 12月限, 1月限, 2月限, 3月限, 前日比, 出来高, 268.70, 1199.2, 1395.2, 837.1, 1108.70, 268.70, 1201.4, 1397.7, 838.6, 1092.10, 269.50, 1205.1, 1402.3, 841.3, 1089.90, 270.20, 1207.3, -, -, 270.55, -, 1409.8, -, 1087.60, 0.90, ▲ 2.1, ▲ 2.2, ▲ 4.6, 6.50, 133,152, 277,061, 98,120, -, 5,104

採算価格

フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

Table with columns: 為替相場, LME (円ベース/キロ), COMEX, 上海, 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル, 銅, 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, 114.94, +0.28, 6130, 19300, 1908, 2587, 1925, 11370, 269, 48830, 13725, 21700, 18645, 6169, 2418, 256, 337, 232, 1507, 725, 812, 228, 361, 310, + 5433, + 2, + 1, + 5, + 0, + 12, + 3, - 8, - 3, - 5, - 3

非鉄金属製品相場

(11月14日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京
銅小板2.0ミリ	960	990	亜鉛板0.3×3×7	620	620
建築用0.3ミリ	970	1000	印刷用亜鉛板トッパン用	800	800
銅大板2×1×2	1130	1190	給水管13ミリ	310	310
銅管(ベース)	1170	1180	鉛板1.5ミリ	340	340
水道用管(m当たり)13ミリ	830	870	鉛線3ミリ	465	475
銅棒25ミリ	930	990	軽圧品(仲値)		
銅条1.5×100	940	990	アルミ箔0.007ミリ	大阪	東京
銅線0.9ミリ	1020	1050	〃 小板1ミリ	945	935
銅帯6×50	940	990	〃 大板1ミリ	520	510
銅平角線	1220	1230	〃 5052板	510	500
黄銅小板2.0ミリ	800	820	〃 5083板	650	650
〃 0.3ミリ	825	840	〃 2017板	665	565
黄銅大板2×1×2	980	1030	〃 線3ミリ	1035	925
黄銅管	1375	1330	〃 快削棒25ミリ	645	560
復水器用黄銅管	1325	1350	〃 合金棒25ミリ(17S)	785	780
黄銅棒快削25ミリ	650	690	〃 合金棒25ミリ(56S)	790	760
六角棒	680	720		770	720
四角棒	710	750	貴金属(一般小口向け)		
鍛造用	690	730	白金(グラム)	◎ 3435	
ネーバル	790	830	パラジウム(グラム)	◎ 4482	
高力	790	830	金(グラム)	◎ 4814	
黄銅線6ミリ	1050	1100	銀(キログラム)	◎ 58530	
黄銅平角線ロール仕上	1240	1305			
黄銅条1.5×100	795	845	レアメタル輸入価格		
リン青銅板一般用1.0ミリ	1860	1840	金属ケイ素(99.99%未満)	9月通関 (CIF)	236
〃 バネ用0.3ミリ	2080	2050	モリブデン酸化物		2218
リン青銅棒25ミリ	2130	2140	タンタル		52046
リン青銅線3ミリ	2280	2260	マグネシウム		283
洋白板一般用1.0ミリ	2690	2670	コバルト		9670
〃 バネ用1.0ミリ	2880	2860	インジウム		30619

合金鉄	9月輸入単価 (CIF)
フェロマンガ2%以上炭素含有	135
〃 その他	271.5
フェロシリコン55%以上	170
フェロクロム4%以上炭素含有	153.9
フェロモリブデン純分60%以上	2028
フェロバナジウム	6649
フェロニッケル33%未満	427.4
電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ	326

減摩合金	11月1日改定	銅合金地金	11月1日発表
(500kg以上、大口価格)		(標準価格)	大阪 東京
1種	2680	BC 1種	800 —
2種	2610	2種	975 —
3種	2540	3種	1020 —
4種	2240	6種	855 —
5種	2160	7種	890 —
7種	895	YBSC 3種	705 —
8種	810	LBC 3種	985 —
9種	720	PBC 2種	1040 —

